



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生

校訓 自主・自律

令和2年 1月31日

1月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28

「感謝すること」

校長 山内 清一

新年あけましておめでとうございます。

それぞれの想いで令和2年を迎えられたことと思います。3年生のご家庭では、「本当のおめでとうは3月です。」ということもあろうかと思いますが、新年を迎えられましたことを、まずは共に喜びたいと思います。今年もよろしく願いいたします。

今年の干支は、庚子（かのえね）です。庚子の2つの漢字にはそれぞれ意味があります。子は「孳」「滋」という字に通じ、よく植物の成長に例えられ、「種子の中に新しい生命がきざし始める状態」を表すそうです。また、庚は「更」という字に通じ、植物の成長に例えると、「植物の成長が止まって新たな形に変化しようとする状態」を表しているそうです。ですから、庚子は、「変化が生まれる状態、新たな生命がきざし始める状態なので、新しいことにチャレンジするのに適した年」と考えることができます。庚子の今年は、「新しい時代、新しい自分への変化を遂げていく」ために、新たな自分を発見する年にしてほしいと思います。

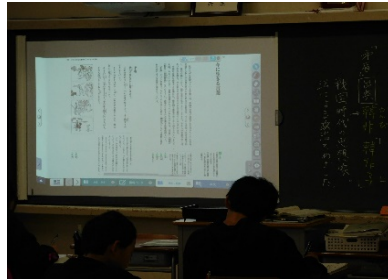
さて、学校も一年間の総まとめの時期を迎えます。1・2年生は学年の年度末として、3年生は中学校生活の総決算です。学校全体としても、「充実した一年を終えることができた」と胸を張って言えるように、3学期も共に努力していきたいと思いません。そのための一つの方法として「感謝すること」という話を全校朝会でしました。

アメリカ、ハーバード大学での話です。ハーバード大学は、ノーベル賞受賞者を数多く輩出している大学です。この大学で、学生のグループに「どんなことでもいいので、毎日、感謝できることを5つ書いてもらう」という実験をしたそうです。朝起きてから夜寝るまで、どんなことでもいいのです。朝食を食べたこと・学校へ来られること・勉強を教えてもらうこと・好きな本が読めること・運動できること、ありとあらゆることをメモに書くということをしました。この毎日数分の作業を続けたことが、思いもかけない効果をもたらしました。感謝することを考えたグループは、何もしなかったグループに比べて、毎日の生活で悪いことを考えなくなり、幸福感が高まって、積極的な行動をとれるようになりました。感謝するだけでこんなに人間は変われるということがわかったそうです。

本校の校訓は、「自主・自律」です。「自主的に様々な事に取り組む。自分で判断すべきことは、自分で考え、自分の意思で決定し、自分で責任をもつという経験を積み重ねていく。」このことを意識していくためには、日々の学校生活が充実していることが大切です。普段の生活の当たり前の事に感謝するだけで、気持ちのもちかたが変わり、挑戦する意欲も勇気も湧いてきます。「感謝すること」を忘れずに3学期も頑張っていきましょう。

《1月のアルバム》

土曜授業（ICT公開授業）【1月11日（土）】



引き渡し訓練



職場体験講演会 1年生【1月29日（水）】



スキー教室 2年生菅平【1月28日（火）～31日（金）】



【2月の予定】

- | | | | |
|--------|------------------------|---------------|-------------------------|
| 2日（日） | 東京駅伝
〈アミノバイタルフィールド〉 | 15日（土） | 土曜授業（小中連携）
「遊びのフェスタ」 |
| 13日（木） | 理科出前授業（1） | 21日（金） | 都立高校一次入試 |
| 14日（金） | 新入生説明会 | 26日（水）～28日（金） | 学年末考査 |